

## 野比中学校

- ・令和2年10月～11月
- ・3年生3クラス123人

生徒の皆さんに「私が好きな横須賀」のイメージ写真を用意してもらい、グループに分かれて「横須賀の宝物」、「それを10年後もっと良くしていくためにどんなことをしていきたいか」をワークショップで話し合いました。



### 横須賀の宝物

海をはじめとする自然環境という意見が多く、都市とのバランスが丁度いいという声もたくさんありました。自然環境についても、景観や身近な自然、スローライフな雰囲気、公園や歴史遺産等、様々な視点がありました。

- ・田舎過ぎず、都会過ぎなくて丁度いい、歴史や文化もある
- ・これまで守られてきた景色を未来に残したい
- ・散歩したり、ランニングしたり、海を身近に感じるのが幸せ
- ・のんびりしている、空が広く解放感がある、落ち着ける場所

### していきたいこと

自然環境を守るため、日頃から美化に努めるという意見が多くありました。また、開発を制限したり、景観を統一したりする。横須賀の自然の良さをPRして、市外の人に来てもらうことが必要だという意見も出ました。

- ・海や街をきれいにする、自然はそのままにしておく
- ・ビルとかをつくらない、街の建物の色を統一する、歩道を広くする、緑化する
- ・新鮮な食や海沿いでのランニング、ヨガなどの運動で、心も体もリフレッシュできる健康な街になる
- ・横須賀の良さを自分たちも知って、それを市外の人に発信していく

その他にも、大きくなっても横須賀に住んでいたい。一度、進学や就職で東京、横浜に行っても、いずれ帰ってきたいという意見があり、郷土愛を持っている生徒さんが多くいました。